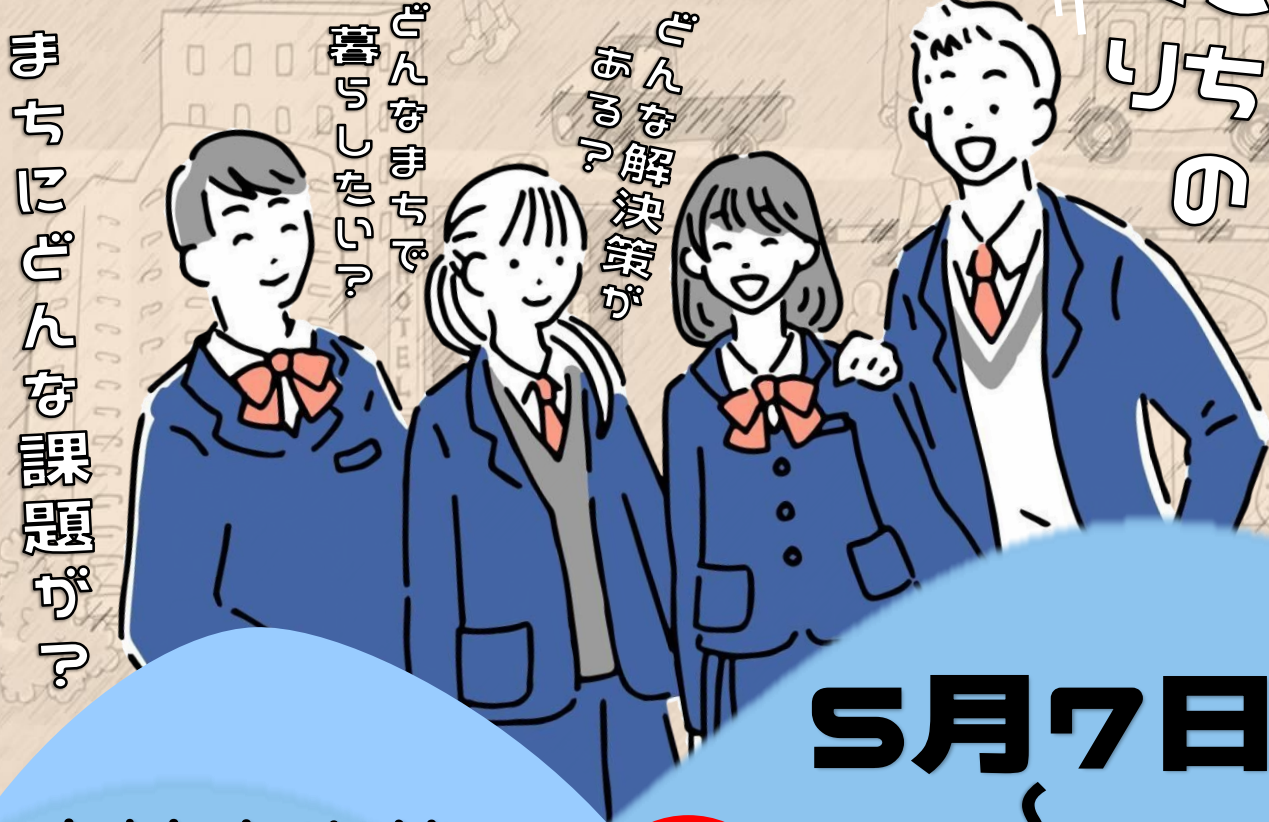


なごや高校生 アクション プロジェクト 2025

ま
ち
の
こ
う
し
の
た
ら
し
を
か
へ
よ
う
に
し
よ
う
に
し
よ
う
に



高校生世代の
みなさんへ

募集
期間

5月7日 (水)
～
5月30日 (金)

募集
対象者

市内在住または名古屋市内の
高校に通う高校世代20人程度
(多数選考)

- ・受講者が定員を大幅に超えた場合は参加できる
日程と参加種別等で選考します。
- ・6月5日(木)以降にご本人様へ受講の可否の
連絡を予定しております。

まちの課題を考え話し合い
解決策を名古屋市に提案する
プロジェクトを一緒に考える

メンバーを募集します！

あなたのアイデアがまちを変える力になる!!

日程
実施場所
事業詳細
申込
こちらから

裏面も
チェック!!



社会参画を経験しよう

高校生世代のみなさんが「まち」をよくするための課題や問題の原因を考え、まちの課題解決に向けて何をしたらよいかを調べ、解決策を計画・決定し、実践することで「まち」へのよい働きかけが行われます。

よりよい社会をつくるための計画に主体的に関わることを社会参画と言います。



講師紹介



NPO法人わかものまち

鈴木貫司

常葉大学教育学部を卒業後、2018年からJICA海外協力隊として南米エクアドルの市役所で青少年分野の活動に携わる。帰国後は、小学校の先生を経て、地域コーディネーターとして市民参加の場づくりや、中高大生のまちづくりへの関わりをサポート。現在は焼津市の「みんなの公民館まる」館長として、若者が地域とゆるやかにつながれる居場所づくりに取り組んでいる。

2025年度スケジュール

1

テーマ決め

6月15日(日)



自分の興味がある
テーマを設定



調査・活動

6月下旬～8月

企業・団体に
インタビューしたり
実際に地域活動に参加



中間報告 発表準備

9月～11月



最終 プレゼン

名古屋市に自分の考えを提案!



3

サポーターや参加者と相談し合っ

4

* 日程は現時点でのものです。

昨年度参加者のテーマ(抜粋)



南海トラフを生き抜くために

南海トラフ地震における被害を減らすために調査を始めました。トイレに災害に関する啓発バスターを作成し、実際に高校等にも掲示しました。公共施設等のトイレにも啓発バスターを常設してほしいと提案しました。

みんなの居場所で
新たな1歩を踏み出そう!



学校と家以外のみんなの居場所がほしく、身近で行きやすい公園に目をつけました。公園の活性化のためにコニールの緩和や、公園での清掃活動・イベント開催の支援を提案しました。

主催

問い合わせ

名古屋市青少年交流プラザ(本館:ユースクエア) TEL:052-991-8440

指定管理者 トヨタエンタプライズ・ShoPro共同事業体

協力 NPO法人わかものまち

・ご記入いただいた個人情報は本事業に関する受講申込受付、結果通知、講座の運営に使用させていただきます。
・本講座の申込をもって上記の個人情報の使用及び提供に同意を得たものとします。